



しもつま

市議会だより

第186号 平成23年5月10日発行

発行/下妻市議会 発行責任者/議長 谷田部久男 編集/議会だより運営委員会
〒304-8501 下妻市本城町2-22 電話(0296)43-2111(代) 内線1112・1113

今月号のあんない

被災されたみなさまへ	2
定例会	3
一般会計予算	4
全員協議会	5
予算に対する賛否討論	5
常任委員会からの報告	6
議会日誌	10

ちよかわ幼稚園の園児たち



豊加美小学校入学式

被災されたみなさまへ

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、多くの方々の尊い命が失われたことに、深い哀悼の意を捧げます。

同時に、被災された皆様に、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

被災者・被災地支援にいかして頂くため、日本赤十字社を通じて、義援金50万円をお送りいたしました。

下妻市議会議員一同

こんなことが決まりました

平成23年 第1回定例会		
議案番号	件名	結果
議案第2号	下妻市行政機構の改革に伴う関係条例の整備	原案可決
議案第3号	下妻市職員定数条例の一部改正	原案可決
議案第4号	下妻市特別職の職員で常勤のもの及び教育長の給与の特例に関する条例及び下妻市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決
議案第5号	下妻市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	原案可決
議案第6号	下妻市ねたきり老人等福祉手当支給条例の一部改正	原案可決
議案第7号	下妻市クロケータ場等の設置及び管理に関する条例の一部改正	原案可決
議案第8号	下妻市生活管理指導員派遣事業実施条例の廃止	原案可決
議案第9号	下妻市医療福祉費支給に関する条例の一部改正	原案可決
議案第10号	下妻市農業委員会の選挙による委員の定数条例及び下妻市農業委員会の選挙による委員の選挙区の設定に関する条例の一部改正	原案可決
議案第11号	下妻都市計画事業下妻東部第一土地区画整理事業施行規程を定める条例を廃止する等の条例の制定	原案可決
議案第12号	下妻市都市公園管理条例の一部改正	原案可決
議案第13号	市道路線の認定	原案可決
議案第14号	市道路線の廃止	原案可決
議案第15号	平成22年度下妻市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第16号	平成22年度下妻市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第17号	平成22年度下妻市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第18号	平成22年度下妻市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第19号	平成22年度下妻市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第20号	平成22年度下妻都市計画事業下妻東部第一土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第21号	平成23年度下妻市一般会計予算	原案可決
議案第22号	平成23年度下妻市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第23号	平成23年度下妻市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第24号	平成23年度下妻市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第25号	平成23年度下妻市介護サービス事業特別会計予算	原案可決
議案第26号	平成23年度下妻市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第27号	平成23年度下妻市砂沼サンビーチ特別会計予算	原案可決
議案第28号	平成23年度下妻市水道事業会計予算	原案可決
議案第29号	下妻市及び下妻地方広域事務組合公平委員会委員の選任	同意

平成二十三年 第一回定例会

平成23年第1回定例会は、3月8日から3月25日までの18日間にわたって開かれました。この定例会では、市長提案議案28件が審議され、それぞれ原案のとおり可決、同意されました。

選挙

茨城県後期高齢者医療広域連合議員一般選挙

茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員は、各市町村1名の議員を選出することとされ、選挙の結果、次の方が当選いたしました。

茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員

木村 進 議員

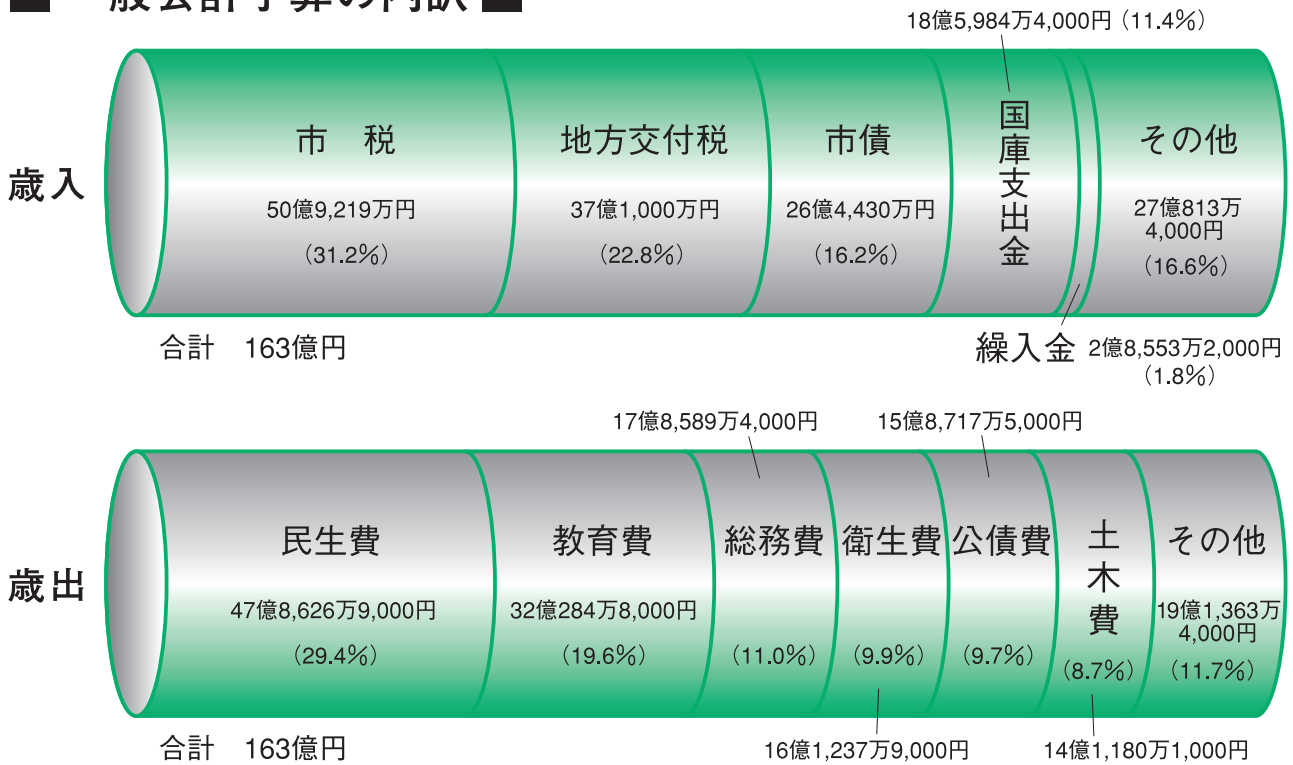


平成23年第1回定例会において、次の方が同意されました。

茨城県後期高齢者医療広域連合公平委員会委員

門井 節夫 氏

■ 一般会計予算の内訳 ■



= 平成23年度 各会計予算 =

会計別	本年度	前年度	割合
一般会計	163億円	147億8,000万円	59.28%
国民健康保険特別会計	56億6,900万円	56億7,700万円	20.62%
老人保健特別会計	—	290万円	—
後期高齢者医療特別会計	3億4,300万円	3億4,800万円	1.25%
介護保険特別会計	27億8,200万円	26億700万円	10.12%
介護サービス事業特別会計	760万円	730万円	0.03%
下水道事業特別会計	7億4,700万円	6億8,750万円	2.72%
下妻東部第一土地区画整理事業特別会計	—	7,000万円	—
砂沼サンビーチ特別会計	1億7,200万円	1億2,600万円	0.63%
水道事業会計	14億7,652万円	15億9,399万3千円	5.37%
合計	274億9,712万円	258億9,969万3千円	100.00%

全員協議会

れました。

3月8日に開会した第1回下妻市議会定例会でしたが、11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、予算特別委員会や一般質問について当初の会期日程と

おり開催できない状況となったことから、3月25日（金）に全員協議会を開催いたしました。全員協議会では、はじめに、市内の地震による被害状況について、市長及び総務部長から説明を受けました。その内容としては、このたびの地震で、下妻市は震度5強を記録したため、直ちに災害対策本部を設置して、家屋や道路、独居老人の方たちの被害状況調査を行うとともに、停電により水道が停止したため、給水所を市内15箇所に設置したり、非常食を配布したりするなどの対策をとったというものであります。

協議の結果、これらについては、全員協議会終了後に予算特別委員会を開催して直ちに審査することとし、また、予算特別委員会終了後に本会議を開催することといたしました。

さらに、3月30日（水）には、再度、全員協議会を開催し、被災地への義援金について話し合いがなされました。そこで様々な意見、提案が提出され、このたびの地震では、当市も少なからず被害を受けたものの、現在では、一日と落ち着き



全員協議会

平成23年度 一般会計予算に対する賛否討論

国民生活が厳しい中、まず市民の声を聞き、市民生活をよく見て対応すべきだと考える。このような時だからこそ、市民を応援するあたかな市政が必要だ。

住宅リフォーム補助金については、市民や建築関連業者の願いであったため、評価するところだが、3月11日の大地震により、住宅改修が必要となった市民はさらに増加しているため、予算の増額を求めるものである。

坂東市では、今回の地震を受け、地

反対

の地震を受け、地

賛成

平成23年度一般会計予算は、予算総額が163億円と、前年度比10・28%の増となっている。

これは、東部中学校建設が本格化し、校舎等のほか屋外付帯工事等が着手されることによるものだが、厳しい財政状況を反映し、昨年引き続き特別職給料等の削減が盛り込まれている。

一方、インターネット公売やコンビニ収納に加え、クレジット収納の導入により財源確保を図っている。

震被災者の持家の母屋の瓦に、1メートル以上の破損がある場合、一律3万円の災害見舞金が支給されることである。

当市においても、今回の地震により多くの市民が被害を受けている。新庁舎建設のための基金積立を取りやめ、市議会議員の報酬の引き下げや、国内研修の特別旅費を大幅に削減するなどして、市民の暮らし応援のための施策に回すことを求めて反対討論とする。

また、就学前までの乳幼児医療費無料化や妊婦健診の充実、児童・生徒等の給食費補助など少子化対策を継続している。

ハード事業では、むらづくり交付金事業、南原・平川戸線事業を推進するほか、東部中学校の平成24年春の開校にむけた事業推進、さらには小学校の耐震補強・改修事業など、限られた財源の中で、事業の厳選や予算の重点配分などが見受けられる。

このような姿勢を評価し、なお一層の市民福祉の向上と市政の発展を期待して、賛成討論とする。

常任委員会からの報告

総務委員会

委員長 中山勝美
 副委員長 廣瀬 榮
 委員 谷田部 久男
 委員 平井 誠
 委員 山崎洋明
 委員 篠島昌之

たします。

まず施設の駐車場へ入ると、砂が高く積まれた山が目に入りました。これは、液状化現象により駐車場内にあふれ出たものでした。アスファルトにも亀裂が走り、上下にうねっていました。

次に公園内の庭園を見て回ると、芝が大きく割れ、中をのぞき込むと暗く、吸い込まれそうな感じを受けるほどでした。

また、敷地全体が液状化の影響で地盤沈下を起こしており、施設の建物と地面の間には、大きな溝ができていました。

視察場所は、鳥屋百貨店付近からほっとランド・きぬ、旧千代川中学校のストックヤード、新堀地内を通り、山尻地内等を見て参りました。

当委員会では、所管である「ほっとランド・きぬ」(下妻地方広域事務組合施設)について報告い

「ほっとランド・きぬ」は、プールをはじめ運動施設を整えた施設であり、お風呂を楽しみに利用してくださる市民も大勢います。このような施設が一日も早く、安全で安心して使用できるよう、関係各所へ働きかけていきたいと考えております。

ほっとランド・きぬ



ほっとランド・きぬ

文教厚生委員会

委員長	柴 孝光
副委員長	山中 祐子
委員	笠島 道子
委員	中山 政博
委員	笠島 和良
委員	稲葉 富士夫

3月30日（水）午前10時から、市役所本庁舎・中会議室において、文教厚生委員会を開催し、震災後、被害の状況を把握するため、当委員会所管の施設を調査してまいりました。

下妻中学校では、武道館の屋根瓦と天井に破損が生じ、使用中止となっていました。その他の学校でも、ガラスが割れる等の被害はありましたが、現在では使用可能となっていました。

また、スポーツ施設では、野球場などが液状化現象により使用中止となっており、千代川公民館の駐車場も、やはり液状化現象の影響で、インターロッキングブロックは破損してしまいました。図書館では、本棚から本が落下し、きぬ保育園では、教室が少し傾いてしまうなどの被害がありました。

旧千代川中学校跡地に設置した、がれきのストックヤードには、予想以上の瓦や、壊れたブロック塀が持ち込まれており、処分には相当の期間と費用がかかりそうです。

被災者の避難所としては、千代川運動公園内の「ふれあいハウス」と、やすらぎの里内の「リフレこかい」が用意されました。

今回の大震災は、今後、長期化することも予想されますが、早急な復旧と安全確保を要望してまいりますと考えています。

県外の避難者受け入れ施設となっている「ふれあいハウス」



旧千代川中学校のストックヤード



産業経済委員会

委員長 田中昭一
 副委員長 斯波元気
 委員 菊池博
 委員 飯塚薫
 委員 木村進
 委員 初沢智之

地割れがありました。

次に、木田川福田用水機場では、揚水ポンプが損傷し、地盤沈下により、配管のジョイント部分が破損しておりました。

砂沼では、砂沼球場南側の遊歩道沿いの護岸ブロックが、数十メートルに渡り倒壊していました。

また、野菜の出荷制限についてですが、農家の方から、風評により野菜

類が市場に出荷できない等の話が寄せられていました。この件については、農協の方へ農家の方々に集まっていたいただき、説明会を開催するとのことでした。

以上のように、多くの被害状況が確認できましたが、今後は、執行部はもとより、土地改良事務所等に対しても、早急な対処を要請してまいります。

3月29日(火)午前10時から、市役所本庁舎・議員図書室において産業経済委員会を開催し、全委員出席のもと、震災の被害状況調査のため、現地視察調査を行いましたので、ご報告いたします。

別府篠ヶ崎第2機場では、30cm〜40cmの地盤沈下を起こしており、用水機場の周りの田でも、部分的に地盤沈下しているのが確認できました。村岡第4機場においても同様で、建物の基礎柱が見えるほどでした。

小島、新堀地区においては、液状化現象により、大きな地割れと田面に1mほどの段差ができており、谷田部、山尻地区でも同様の

新堀地内の水田



砂沼北岸の遊歩道

建設委員会

委員長 須藤 豊次
 副委員長 小竹 薫
 委員 増田 省吾
 委員 広瀬 明弘
 委員 磯 晟
 委員 石塚 秀男

3月29日(火) 午前10時から、市役所第2庁舎中会議室において建設委員会を開催し、11日に発生した東日本大震災による下妻市内の被害状況を把握し、現地調査を行いましたので、ご報告いたします。

◆市道の被害状況

全面通行止 14箇所
 部分通行止 12箇所

◆道路の状態

液状化 16箇所
 沈没 11箇所
 段差 59箇所
 亀裂 24箇所
 法面崩れ 3箇所
 崩落 2箇所



山尻地内（鹿島神社付近）

舗装破損 11箇所
 その他、建物倒壊等による市道封鎖が2箇所ありました。

物の基礎の部分に損傷がありましたが、ポール本体には問題はありませんでした。

水道水の放射能汚染が心配されましたが、3月29日の段階では、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに、基準値を大きく下回っており、飲料水として安全であることが確認されました。

しかし、目に見えない配管等が損傷していないか気になります。下水道については、圧送管破損やマンホールの突出が十数箇所あり、危険な状態です。

都市公園・砂沼広域公園でも、液状化による地割れや護岸崩壊、遊歩道の陥没が見られました。

今後、早い復旧が進むよう、市執行部はもとより、国・県に対し積極的に要請してまいります。

砂沼サンビーチでは、北側の建



鬼怒地内（坂下橋付近）

三 ない 運 動

政治家は有権者に寄附を

「贈らない」

有権者は政治家に寄附を

「求めない」

政治家から有権者への寄附は

「受け取らない」

政治家（候補者、立候補者、現に公職にある者）と有権者とのつながりはとても大切ですが、
 明るい選挙を実現するため「三ない運動」を行っています。



◆ 2 月

16日 広域行政圏市議会協議会総会
 22日 全員協議会

◆ 3 月

4日 議会運営委員会
 8日～3月25日 第1回下妻市議会定例会
 8日 本会議 議案上程、説明
 10日 本会議 議案質疑
 総務委員会
 文教厚生委員会
 産業経済委員会
 建設委員会
 議会運営委員会
 建設委員会
 24日 建設委員会
 25日 全員協議会
 予算特別委員会
 本会議 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会
 第1回議会だより運営委員

29日 産業経済委員会震災被害状況調査
 30日 総務委員会震災被害状況調査
 文教厚生委員会震災被害状況調査
 全員協議会

◆ 4 月

13日 茨城県市議会議長会事務局長会議
 茨城県西市議会議長会事務局長会議
 20日 下妻市議会月例会
 第2回議会だより運営委員会



去る3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、東北・関東地方を中心とする広い地域に甚大な被害を及ぼしましたが、本市でも

ライフラインである水道・電気が一時断たれたほか、市内の各地で道路や建築物などが損壊するなど、大きな被害を受けました。

このような状況の中、議会としては、この震災が未曾有のものであり、市民の安全確保、災害復旧が最優先課題であるとの判断から、会期中であった定例会の日程を変更し、執行部の災害対策に協力することといたしました。そのため、「議会だより」についても、今号は、いつもとは少し違う紙面構成になっています。

度重なる余震や放射能の問題など、大震災は、いまだ私たちの市民生活に大きく暗い影を落としています。

しかし、今、私たちに求められていることは、一人ひとりが自分のできることを精一杯頑張り、日本全体に元気を取り戻すことではないでしょうか。

私たち一人ひとりの思いが大きな力となって被災された方々の支えとなり、被災地が一日も早く復興されますことを心からお祈り申し上げます。

市議会を傍聴してみませんか

● 次の定例会は、6月2日から6月13日までの12日間の予定です。なお、一般質問は、6月8日、9日の2日間の予定です。（上記日程は、変更する場合があります。）

※問合せ先：下妻市議会事務局 0296-43-2111 内線1112・1113

下妻市役所のホームページからも「市議会だより」がご覧いただけます。
 また、「定例会・臨時会会議録」もご覧いただけます。

〈下妻市役所ホームページ〉 <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>